※令和４年度以降入学生用

学校番号	3036

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理探究	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書	新詳地理探究（帝国書院） 新詳高等地図（帝国書院）						
副教材等	新詳地理資料　COMPLETE　2025（帝国書院） データブック　オブ･ザ･ワールド 2026（山川出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・学習はプリントを中心に行う
・教科書、資料集、地図帳に加え、ICT 機器も活用し、既存の学問知と現代世界の情報を結びつける中で世界への理解を深める。

2　学習の到達目標

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ，課題を追及したり解決したりする活動 を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成する。

⑴知識・技能

地理に関わる諸事象に関して，世界の空間的な諸事象の規則性，傾向性や，世界の諸地域の地域的特色や課題などを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

⑵思考力・判断力・表現力

地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と 自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，系統地理的， 地誌的に，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に 向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基 に議論したりする力を養う。

⑶学びに向かう力、人間性等

地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を 主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を 通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域 の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○地理に関わる諸事象に関して，世界の空間的な諸事象の規則性，傾向性や，世界の諸地域の地域的特色や課題などを理解する。 ○地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	○地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，系統地理的，地誌的に，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。	○地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。			

４　学習の活動

学期	章	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
					知(a)	思(b)	主(c)
一学期	第1章　自然環境	①地形	1 世界の地形と地形をつくる力 2 プレートの運動が地形におよぼす影響 3 地震と火山 4 造山運動と世界の陸地 5 河川がつくりだす地形 6 海岸にみられる地形 7 さまざまな環境で形成される地形	a: 地形に関わる諸事象の規則性，傾向性や，人間による利用などについて理解することができる。地図や GIS などを用いて，地形の形成に関する様々な情報を適切に読み取り，まとめることができる。 b: 地形の分布や成因などに注目して，「平野の地形」などの主題を基に，「平野の地形はどのように利用されてきたのだろうか」などを多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c: 地形とその利用について，よりよい社会の実現を視野に，課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
		②気候と生態系	1 水の循環と利用 2 海洋の循環 3 大気の大循環と気候 4 気候の地域性 5 植生と土壌	a: 気候と生態系に関わる諸事象の規則性，傾向性や，気候の地域性などについて理解することができる。地図や GIS などを用いて，ハイサーグラフなど気候と生態系に関する情報を適切に作成することができる。 b: 大気大循環のしくみや影響などに注目して，「気候の地域性」などの主題を基に，地域による気候の違いを生む因子について多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c: 気候の変化と生態系の維持について，よりよい社会の実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題

※令和４年度以降入学生用

		③世界各地の自然と生活	1 世界の気候区分 2 熱帯の自然と生活 3 乾燥帯の自然と生活 4 温帯の自然と生活 5 亜寒帯と寒帯の自然と生活	a: 世界各地の自然と生活に関わる諸事象の規則性，傾向性や気候区分の方法などについて理解する事ができる。 b: 気候の特徴と人々の暮らしとの関係性に注目して，多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c: 世界各地の自然と生活について，よりよい社会の実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
		④日本の自然環境と防災	1 日本の地形 2 日本の気候 3 日本の自然災害と防災	a: 日本の自然環境に関わる諸事象の規則性，傾向性や，自然災害などについて理解することができる。地図やGISなどを用いて，防災に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ，まとめることができる。 b: 日本の自然環境と自然災害の関係などに注目して，自然災害への対策などについて多面的・多角的に考察し，表現することができる c: 日本の自然環境と防災について，よりよい社会の実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
		⑤地球環境問題	1 環境問題に関する大観 2 越境する汚染 3 地球温暖化の現状 4 地球温暖化への対策	a: 地球環境問題に関わる諸事象の規則性，傾向性や，持続可能な開発のあり方などについて理解することができる。地図やGISなどを用いて，地球環境問題に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ，まとめることができる。 b: 気候や環境の変化などに注目して環境問題の影響や対策について多面的・多角的に考察し，表現することができる c: 地球環境問題について，よりよい社会の実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
	第2章 資源と産業	①農林水産業	1 農業の諸条件 2 社会の発展と農業の変化 新しい視点 都市とその周辺で営まれる農業 3 グローバル化・技術革新と農業 4 林業 5 水産業 6 食料問題	a: 農林水産業に関わる諸事象の規則性，傾向性や，食料問題の現状や要因，解決に向けた取組などについて理解することができる。 b: 農林水産業の条件や変化などに注目して，「食料問題」などの主題をを多面的・多角的に考察し，表現することができる c: 農林水産業の変化について，よりよい社会の実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
二学期		②資源・エネルギー	1.農業の発展と生活文化 2.工業の発展と生活文化 3.サービス業の発展と生活文化	a: 第３次産業に関わる諸事象の規則性，傾向性や，サービス経済化の現状や要因，問題の解決に向けた取組などについて理解することができる。 b: 資源産地の分布や消費地との結びつきなどに注目して，「エネルギー資源の課題」などの主題を基に多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c: 資源・エネルギーの生産と消費について，よりよい社会の実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題

※令和４年度以降入学生用

		③工業	1 社会の発展と世界の工業化 2 工業の立地 3 工業地域の形成と変化 4 自動車工業の特徴と日本の海外生産 5 国際分業の進展と多国籍企業 6 工業生産のグローバル化に伴う諸課題	a: 工業に関わる諸事象の規則性，傾向性や，工業生産のグローバル化に伴う諸課題の現状や要因，解決に向けた取組などについて理解することができる。地図や統計などを用いて，工業に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べることができる。 b: 工業立地や変化などに注目して，「工業生産のグローバル化」などの主題を多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c: 工業の発展について，よりよい社会の実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
		④第３次産業	1 サービス経済化と社会の変化	a: 第３次産業に関わる諸事象の規則性，傾向性や，サービス経済化の現状や要因，問題の解決に向けた取組などについて理解することができる。 b: 産業構造の変化に注目して，「サービス経済化」などの主題を基に，「サービス業の需要の拡大と発展は社会にどのような影響をもたらすのだろうか」などを多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c: 産業構造の変化について，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
	第3章 人・モノ・金のつながり	①交通・通信	1 世界を結ぶ交通 2 世界を結ぶ通信	a: 交通・通信に関わる諸事象の空間的な規則性，傾向性や，交通・通信に関わる問題の現状や要因，解決に向けた取組などについて理解することができる。地図や GIS などを用いて，交通・通信に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ，まとめることができる。 b: 交通・通信手段の発達や利用に関わる課題などに着目して，「交通と通信の課題」などの主題を多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c: 交通と通信の発達について，そこで見られる課題やその背景を主体的に追究しようとしている	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
		②貿易・観光	1 世界を結ぶ貿易 2 世界と日本の貿易とその課題 3 世界を結ぶ資金の流れ 4 世界を結ぶ観光とその課題	a: 運輸，観光に関わる諸事象の空間的な規則性，傾向性や，貿易・観光に関わる問題の現状や要因，解決に向けた取組などについて理解することができる。地図や GIS などを用いて，貿易・観光に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ，まとめることができる b: 貿易の構造や人・物・資金の流れなどに着目して，「経済連携」や「観光の多様化」などの主題を多面的・多角的に考察することができる。 c: 経済連携の進展や観光の多様化について，主体的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
	第4章 人口，村落・都市	①人口	1 人口推移と分布 2 人口構成と人口転換 3 人口移動 4 人口増加地域，減少地域の人口問題	a: 人口に関わる諸事象の空間的な規則性，傾向性や，人口問題の現状や要因，解決に向けた取組などについて理解することができる。地図や統計などを用いて，人口に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ，まとめることができる。 b: 人口の推移，分布，移動などに注目して，「少子高齢化」などの主題を基に，「世界の人口分布や各国の年齢別人口割合は今後どのように変化するだろうか」などを多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c: 世界及び日本の人口問題について，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題

※令和４年度以降入学生用

		②村落・都市	1 集落の成り立ちと機能 2 都市の成り立ちと機能 新しい視点 都市の拡大と都市システム 3 世界の都市･居住問題と解決への努力	a: 村落・都市に関わる諸事象の空間的な規則性，傾向性や，居住・都市問題の現状や要因，解決に向けた取組などについて理解することができる。地図や GIS などを用いて，村落・都市に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べることができる。 b: 集落の機能や形態などに注目して,「世界の居住問題」などの主題を多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c: 世界の都市問題について,そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
	第５章 文化と国家	①生活文化と言語・宗教	1 生活文化と地域 2 世界の衣服 3 世界の食生活 4 世界の住居 5 世界の言語 6 世界の宗教	a: 生活文化と言語･宗教に関わる諸事象の空間的な規則性，傾向性や，民族問題の現状や要因，解決に向けた取組などについて理解することができる。 b: 世界の衣食住や言語・宗教の地域性などに着目して，「生活文化の多様性」などの主題を多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c: 生活文化と言語･宗教について，よりよい社会の実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
		②国家とその領域	1 国家の形成と領域 2 世界の民族･領土問題 3 日本の領土に関する問題 4 海洋国家としての日本 新しい視点 北極圏と南極圏 5 国際連合の役割と課題	a: 国家とその領域に関わる諸事象の空間的な規則性,傾向性や，領土問題の現状や要因，解決に向けた取組などについて理解することができる。 b: 国家の特徴や国家の結びつきなどに着目して，「世界の民族・領土問題」などの主題を基に，「民族紛争や領土問題の背景には何があるのだろうか」などを多面的・多角的に考察し，表現することができる。 c: 民族・領土問題について，よりよい社会の実現を視野に，そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
	第６章 現代社会の諸地域	①中国	1 経済の改革開放による変化 2 経済発展を支える人口 3 経済発展を支える農業の地域性 4 経済･産業の発展と現代の生活 5 経済成長と国内外の課題	a: 中国の歴史的背景や経済，鉱工業，人口，民族，自然，農牧業について，経済成長と関連づけながらその特色や課題を理解し，知識として身につけることができる。 b: 中国の歴史的背景や経済，鉱工業，人口，民族，自然，農牧業について，経済成長と関連づけながら考察することができる。 c: 中国の人口や民族に関する課題意識を高め,背景と現状，対策などについて意欲的に追究している。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
		②朝鮮半島	1 東アジアのなかの朝鮮半島 2 朝鮮半島の文化と経済発展 3 韓国の課題と国際関係	a: 韓国の歴史的背景や，自然や文化，産業，都市や人口に関わる問題について，日本を含む環日本海地域との関係を関連づけながらその特色や課題を理解し，知識として身につけることができる。 b: 韓国の歴史的背景や，自然や文化，産業，都市や人口に関わる問題について，日本を含む環日本海地域との関係を関連づけながら考察することができる。 c: 隣国である韓国の歴史的背景，自然や文化について，日本との関係もふまえつつ関心を高め，それを意欲的に追究している。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
		③東南アジア	1 東南アジアの成り立ちと多様な民族文化 2 自然環境と農業･食文化 3 工業化による発展と生活文化への影響 4 地域内外の経済関係と文化のつながり	a: 東南アジアの歴史的背景や民族，自然，産業，地域間連携について，多彩な文化と関連づけながらその特色や課題を理解し，知識として身につけることができる。 b: 東南アジアの歴史的背景や民族，自然，産業，地域間連携について，多彩な文化と関連づけながら考察することができる。 c: 東南アジアの自然，資源，産業について，日本との関係を踏まえつつ関心を高め，それを意欲的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題

※令和４年度以降入学生用

		④南アジア	1 自然環境と人口 2 住民と文化 3 農業と農村 4 産業の発展とグローバル化	a: 南アジアの歴史的背景や文化・民族，自然，人口，産業，経済連携について，その特色や課題を理解し，知識として身につけることができる。 b: 南アジアの歴史的背景や文化・民族，自然，人口，産業，経済連携について，世界各国との関係と関連づけながら考察することができる。 c: 南アジアの自然，産業，経済成長にともなう国際連携について，日本との関係を踏まえつつ関心を高め，それを意欲的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
		⑤西アジア・中央アジア	1 多様な自然環境 2 民族と文化 3 資源開発の進展と生活の変化 4 地域紛争と国際関係	a: 西アジア・中央アジアの歴史的背景や文化，民族問題，自然，農牧業，資源について，二つの地域を比較しながらその特色や課題を理解し，知識として身につけることができる。 b: 西アジア・中央アジアの歴史的背景や文化，民族問題，自然，農牧業，資源について，二つの地域を比較しながら考察することができる。 c: 西アジア・中央アジアの自然，資源・産業，文化・生活について，二つの地域を比較しながら関心を高め，その類似点や差異を意欲的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
		⑥アフリカ	1 多様な自然環境 2 民族と文化 3 資源開発の進展と生活の変化 4 地域紛争と国際関係	a: 北アフリカ・サハラ以南のアフリカの歴史的背景や民族，自然，産業，経済構造について，二つの地域を比較しながらその特色や課題を理解し，知識として身に付けることができる。 b: 地図や統計を活用し，さまざまな課題や今後の日本との関係について多面的・多角的に思考したことを適切に表現することができる。 c: 北アフリカ・サハラ以南のアフリカの経済構造や民族問題への課題意識を高め，その背景と現状，対策について二つの地域を比較しながら意欲的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
		⑦ヨーロッパ	1 統合するヨーロッパ 2 統合の背景としての文化の多様性 3 自然と農業の地域性と共通農業政策 4 エネルギー・工業と貿易・交通の変化 5 ヨーロッパの変化と課題	a: ヨーロッパの歴史的背景や民族，自然，農牧業，鉱工業，貿易と交通，地域連携について，その特色や課題を理解し，知識として身につけることができる。 b: ヨーロッパの歴史的背景や民族，自然，農牧業，鉱工業，貿易と交通，地域連携について，世界各国との関係と関連づけながら考察することができる。 c: ヨーロッパの自然，農牧業，鉱工業，民族について，日本との関係を踏まえつつ関心を高め，それを意欲的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
		⑧ロシア	1 自然環境と民族・文化 2 体制転換と産業の変化 3 ロシアと世界の結びつき	a: ロシアの歴史的背景や民族，自然，産業の変化，地域格差，交通について，その特色や課題を理解し，知識として身につけることができる。 b: ロシアの歴史的背景や民族，自然，産業の変化，地域格差，交通について，世界各国との関係と関連づけながら考察することができる。 c: ロシアについて，歴史的背景に着目し，産業・生活の変化，世界との結びつきに関して，隣国日本との関係を踏まえつつ関心を高め，それを意欲的に追究しようとしている。	定期考査	定期考査	ノート提出 ワークシート Web 課題
三学期		⑨アングロアメリカ	1 自然環境の多様性と自然災害の特徴 2 社会の多様性と多文化社会 3 世界をリードする農業と産業 4 世界と結びつくアメリカ	a:アングロアメリカの歴史的背景や民族・文化，自然，産業，都市・居住問題，世界との結びつきについて，その特色や課題を理解し知識として身につけることができる。 b: アングロアメリカの歴史的背景や民族・文化，自然，産業，都市・居住問題，世界との結びつきについて，日本をはじめ世界各国との関係と関連づけながら考察することができる。 c: アメリカの都市・居住問題や国際関係への課題意識を高め，その背景と現状，対策について意欲的に追究しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ノート提出 ワークシート Web 課題

※令和４年度以降入学生用

		⑩ラテンアメリカ	1 多様な自然環境と農業 2 混ざりあう民族，拡大する都市 3 世界をリードする農業と産業 4 世界と結びつくアメリカ	a: ラテンアメリカの歴史的背景や民族，自然，産業，貿易，社会問題，経済連携について，その特色や課題を理解し，知識として身につけることができる。 b: ラテンアメリカの歴史的背景や民族，自然，産業，貿易，社会問題について，日本や環大西洋地域との関係と関連づけながら考察することができる。 c: ラテンアメリカの自然・産業や，これに関連した環境問題・都市問題への課題意識を高め，その背景と現状，対策について意欲的に追究しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ノート提出 ワークシート Web 課題
		⑪オセアニア	1 オーストラリアの自然と農牧業・鉱工業 2 オーストラリアの多文化主義の社会と大都市の発達 3 オセアニアの中のニュージーランド	a: オーストラリア、ニュージーランド及び島嶼国の歴史的背景や民族，自然，産業，世界との結びつきについて，その特色や課題を理解し，知識として身につけることができる b: 地図や統計を活用し，さまざまな課題や今後の日本との関係について多面的・多角的に思考したことを適切に表現することができる。 c: オセアニアの国々について，自然，産業，貿易について，日本をはじめ世界各国との関係を踏まえつつ関心を高め，それを意欲的に追究しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ノート提出 ワークシート Web 課題
	第七章 日本の国土像	持続可能な日本の国土像	1 自然災害に強い国土をめざすには 2 人口減少社会の活性化 3 産業の変化と持続可能な成長 4 エネルギーの安定供給	a: 自然災害や産業の変化，人口減少，多文化共生社会への対応など，現代世界における日本の国土の特色や諸課題について，個人や国，国際社会などからの多角的で客観的な視点を身につけることができる。 b: 自然災害や産業の変化，人口減少，多文化共生社会への対応など，日本の国土や社会・経済の特色について，様々な視点から客観的に考察し，その過程や結果について適切に表現することができる。 c: 自然災害や産業の変化，人口減少，多文化共生社会への対応など，日本の国土や社会・経済の特色や諸課題について関心を高め，その解決の方向性や将来の国土のあり方について意欲的に追究しようとしている。	ワークシート	ワークシート	ノート提出 ワークシート Web 課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度